

医学系研究に関する情報公開文書

研究課題名	気管挿管時における歯牙損傷を回避できなかった症例についての後ろ向き調査
研究責任者	小川 なぎさ 川俣 綾
研究機関名	日本赤十字社医療センター 歯科口腔外科
研究目的と意義	当科では全身麻酔下にて手術予定の成人患者に対し全員に周術期口腔機能管理の一環として口腔内評価を実施している。その評価をもとに麻酔科医はじめ多職種にて情報共有を用い患者に応じた適切な対応が可能になる。周術期口腔機能管理が必要と判断した動揺歯のある患者は、気管挿管時に歯牙損傷・脱離・脱臼などを起こす危険性があるため、当科介入の必要性を説明している。同意を得た患者に対しては処置を行うことで、気管挿管時の偶発事故を回避できると思われる。今回、当科が介入したにも関わらず気管挿管時に起きた5例の偶発事故について後ろ向き調査を行うことで実態を把握でき、今後、偶発事故を防ぐためにどのようなことに注意を行えば良いかを検討し、これまで以上に質の高い口腔機能管理ができるだろうと期待される。
研究方法	周術期口腔機能管理が必要と判断した患者に対し、術前に当科が介入したが気管挿管時に偶発事故が起こってしまった症例5例に対し後ろ向き調査を行った。5症例の患者の年齢・性別・既往歴・動揺度・かかりつけ医の有無・口腔内清掃状態・手術内容を調査し検討を行った。また、回避できなかった症例には介入した部位とは異なる部位が損傷してしまうこともあり、今後どのように事前介入を行えば偶発事故を回避できるかを調査し検討を行って行く予定です。今回使用させていただくデータは個人が特定されないよう配慮し個人情報に関しては厳重に管理を行います。この研究に参加を希望されない方は下記までご連絡をください。希望されなくても不利益を被ることはございません。
問い合わせ先	日本赤十字社医療センター 歯科口腔外科 小川 なぎさ 〒150-8935 東京都渋谷区広尾4-1-22 TEL 03-3400-1311 FAX 03-3409-1604